

市政に対する

一般質問

一般質問は、提出された議案にかかわらず、市政全般に対して、議員が執行者の考え方をたずねることができるものです。12月定例会では、12月9日・12日・13日の本会議で17人の議員から質問が行われ、論議が繰り広げられました。以下は質問・答弁の概要です（掲載は質問順、5ページまで続きます）。



通報者が円滑に情報を伝えられるシステムの導入を

公明党 井上 賢一

●安全安心のまちづくりにつ

○緊急通報時の音声、映像情報を通報者のスマートフォンを利用し、消防指令センターと円滑に共有できるLive119映像通報システムを導入する考えはないか。

○他市消防本部の導入状況、効果などを調査、研究し、消防指令センターの共同運用を行っている海老名市、座間市と共に検討していきたい。

○利用者の予約状況に応じて、最適なルートでの運行を判断する人工知能(AI)搭載型バスを導入しないか。

○近隣市で実証実験運行が行われているが、本市も利便性の高い安心して利用できる移動手段の一つとして、情報収集と検証を進めていく。

○公園遊具の更新にクラウドファンディング型のふるさと納税を活用しないか。

○ふるさと納税を活用するには、趣旨や内容に共感できる魅力ある事業が求められるため、他市の成功事例などを参考に、研究していく。

○**小中学校の環境整備について** 学校給食の無償化について、市長の考えは。



1月8日、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、「市消防出初式」が開催されました。綾瀬市オーエンス文化会館にて。



中心市街地再編に向けた土地活用事業の進捗状況は

創政会 青柳 慎

●中心市街地再編からの活性化策について

○学校の給食費では、食材費は保護者が負担するとされていることや、新たな財政負担が継続的に必要となるため、無償化の実施は難しいが、充実した学校給食となるよう必要な支援は行いたい。

○地域の魅力向上に資する土地活用事業として、優先交渉権者からの提案内容は、旧消防本部エリアには、食品スーパーと衣料品

店、現タウンヒルズエリアには、ホームセンターと家電量販店が出店する予定の提案内容を受けている。

○今回の再編により、市内事業者への影響が考えられるが、新商業施設エリアとの共存共栄をどう支援するか。

○再編される商業エリアの集客力を活用し、売り上げ向上につながるよう、商品開発などの事業活動に対し、継続的に支援をしていきたい。

○図書館の再編整備に向けたスケジュールは。

○令和5年度から6年度半ばまでに必要な機能などを示す基本構想を、7年度には具体的な施設の面積や区分、新築とするかなどの整備手法を整理する基本計画を策定し、整備事業につなげていく。

○コミュニティバスの課題について

○コミュニティバス事業は、費用の多くが公費負担であるが、財政的課題をどう捉え、対応していくのか。

○高齢者割合の増加に伴い、運賃収入は減少し、公費負担が増大している。課題解消に向け、再編作業や新たな移動手段の検証を行っていく。



市ホームページはリニューアルでどう改善されるのか

日本共産党 松本 春男

○AEDや公共施設が、スマホやパソコンで簡単に検索できる「あやせマップ」を

○現在の市ホームページは検索する項目が不明確な場合、必要な情報を探ることが難しいが、リニューアルにより、どう改善が図られるのか。

○利用者への分かりやすさを意識し、トップページから早く必要な項目にたどり着けるよう浅い階層での構成を方針としている。

○藤沢市では、保育園に関する項目の情報ツリーが7階層だが、本市の状況は。

○現在は4階層だが、リニューアル後は基本的には3階層を目安として構成をする。

○道路路線網図をホームページに掲載しないか、デジタルデータ掲載を検討している。

○あやせマップを作成する場合、各担当で保有しているデータを利用できないか。

○現時点でデータ化されている内容はそのまま利用できるが、紙の図面は位置情報などのデータ作成や、変換作業が必要と考えられる。リニューアルにより、

○データの種類など掲載する情報量は増えるのか。

○現在掲載している情報の整理を基本として、発信すべき情報など精査しながら掲載していくため、情報量が増えていくことも考えられる。

「あやせ市議会だより」は、直接お届けしています

あやせ市議会だよりは、市シルバー人材センター(☎0467-70-3088)の会員が配布しています。

次号は、改選期のため議員紹介と併せて、6月1日に発行予定です。

